

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立やまなし地域づくり交流センター

所管課 県民生活部 県民生活総務課

指定管理者 やまなしダイバーシティ推進共同事業体

構成団体 株式会社テレビ山梨、株式会社アルティ、甲府ビルサービス株式会社

1 指定管理者の推移

導入年度	令和3年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間			委託料総額 (単位:円)	
やまなしダイバーシティ推進共同事業体		R3.8.12	～	R7.3.31	3年8月	162,068,973

2 施設の概要

所在地	甲府市丸の内2丁目35-1
設置年月日	令和3年8月12日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立やまなし地域づくり交流センター設置及び管理条例
設置目的	県民に交流及び連携を図るための機会と場を提供することにより、地域課題の解決及び地域経済の活性化に向けた社会貢献活動、起業等の県民の主体的な取組を促し、もって地域の活性化に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)県民が交流及び連携を図るための催し及び講座の実施に関する業務 (4)地域課題の解決及び地域経済の活性化に関する情報の収集及び提供に関する業務 (5)地域課題の解決及び地域経済の活性化に関する相談に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 970.09㎡ ○建築面積 662.20㎡ ○延床面積 2,491.34㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上5階、地下1階建て ○施設の内容 ・1階 事務室、受付・相談カウンター、交流スペース、多目的ホール(100名)、第1会議室(36名) ・2階 コワーキングスペース(20名)、リフレッシュコーナー、キッズスペース ・3階 第2会議室(6名)、第3会議室(8名)、第4会議室(38名)、ボランティア・NPOセンター ・4階 大会議室(全面72名/半面36名) ・5階 倉庫 ・地下 駐車スペース(18台)
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	令和2年3月19日 改修工事設計業務委託 16,005,000円 令和3年3月23日 電気設備工事 115,864,100円 令和3年3月24日 機械設備工事 141,128,900円 令和3年3月24日 改修工事 324,258,000円 令和3年7月29日 ネットワーク環境構築工事 3,256,000円

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計				28,047,249	46,940,339	
支出合計				30,057,595	46,447,100	
収支差額				△ 2,010,346	493,239	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績				5,748人	18,865人	多目的ホール、貸会議室、コワーキングスペース等利用者数
利用者満足度				◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

基本協定書、業務計画書等に基づき、(1)施設運営に関する事業、(2)情報収集・提供、(3)相談対応、(4)交流促進連携、(5)地域課題解決連携及び社会的起業・創業支援に関する業務、(6)施設の維持に関する業務、(7)施設の管理に関する業務を実施した。

本施設の特徴である(3)～(5)の業務について、「(3)相談対応」では、①社会貢献活動事業に関する相談、②起業・創業相談、③地域課題解決のための事業相談など、150件の相談対応を行った。

「(4)交流促進連携」では、①地域づくり交流会、②異業種交流会を開催し、計72名の参加があった。

「(5)地域課題解決連携及び社会的起業・創業支援に関する業務」では、①地域課題解決基礎セミナー、②地域課題解決起業支援セミナーを開催し、計103名の参加があった。

稼働率は、目標とした57%を上回り、実績は58.3%となった。また、利用者数は、目標とした12,000人を大幅に上回り、実績は18,865人となった。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

概ね業務計画どおり指定管理業務を実施しており、企画事業にも創意工夫が見られ、利用者満足度も高い評価を得ている。

地方創生拠点整備交付金の重要業績評価指標(KPI)として掲げている①利用者数、②利用者による地域課題解決を目的とした事業計画の作成件数、③利用者満足度について、いずれも目標値を上回る成果をあげることができた。

稼働率については、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響等により目標を下回ったものの、令和4年度はCMで周知を行うなど、改善に向けた独自の取り組みを強化したこと等により、目標を上回る成果をあげることができた。

一方、交流会、セミナー、イベント等については、参加者が定員に達しない場合もあったため、更なる周知を図る必要がある。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

交流会、セミナー、イベント等については、ホームページや紙媒体による周知に加え、テレビCMで広報を行うなど、独自の取り組みを継続していく。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立やまなし地域づくり交流センター

所管課 県民生活部 県民生活総務課

指定管理者 やまなしダイバーシティ推進共同事業体

構成団体 株式会社テレビ山梨、株式会社アルティ、甲府ビルサービス株式会社

1 利用状況

(単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	多目的ホール利用者				478	2,758
	貸会議室利用者				4,533	13,649
	コワーキングスペース利用者				400	1,645
	相談、セミナー、見学者等				337	813
	利用者数合計				5,748	18,865
	目標値				4,000	12,000
	実績/目標割合				143.7%	157.2%
	目標値の設定方法	令和6年度(4年目)の利用者数が、旧ボランティア・NPOセンター利用者数(約23,000人)となるよう目標値を設定。 (令和3年度:4,000人、令和4年度:12,000人、令和5年度:18,000人、令和6年度:23,000人)				
利用率	稼働率等(利用率)				29.0%	58.3%
	稼働率等(利用率)の算定方法	予約時間(予約件数×利用可能時間)/貸出可能時間(貸出可能日数×10時間)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)山梨県立男女共同参画推進センター(びゅあ総合) (2)甲府市総合市民会館
----------	--

3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

県管轄	ハロン消火設備容器交換	7,458,000
管轄	地下駐車場ガードパイプ修繕工事(着脱式変更分)	22,000

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の19%	47,268	
1	随意契約	売上額の10.19%	18,455	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 入	A 収入額計				28,047,249	46,940,339
	施設利用料				1,067,340	3,828,320
	指定管理委託料				26,801,000	42,800,899
	自動販売機				24,394	65,723
	ドリンクサーバー				26,150	20,750
	複合機				5,260	38,960
	貸出品収入				18,900	
	その他				104,205	185,687
支 出	B 支出額計				30,057,595	46,447,100
	人件費				17,432,216	28,896,273
	消耗品費				1,008,401	436,011
	印刷製本費				576,498	924,281
	光熱水費				2,212,635	5,130,198
	修繕費				66,000	22,000
	保険料				19,580	19,580
	通信運搬費				371,124	406,007
	広告費				227,500	97,900
	支払手数料				53,211	87,370
	使用料・賃借料				1,015,296	1,447,350
	備品購入費				163,240	
	食糧費				90,371	120,408
	報償費				1,065,500	1,897,230
	旅費交通費				15,948	29,635
	雑費				18,000	
	外部委託費				5,722,075	6,932,857
	清掃・建物管理業務				3,748,745	5,336,518
	HP制作・保守業務				877,800	364,100
	コワーキング運営支援業務				558,180	
	人材管理業務				484,000	726,000
	HP関連書類制作業務				53,350	
	一周年記念イベント業務					407,239
	利用規約案作成業務					88,000
	植栽管理業務					11,000
	外部委託比率				19.0%	14.9%
	県への納付金					
収支差額(A-B)					△ 2,010,346	493,239
一人当たり指定管理者委託料*					4,662.7	2,268.8

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計				18,900	863,800
D 支出額計				432,707	706,396
収支差額(C-D)				△ 413,807	157,404

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	SDGs啓蒙事業 カードゲーム会、絵本読み聞かせ朗読会	親子	多目的ホール
2	SDGs啓蒙事業 小さなもったいないマルシェ	一般	交流スペース
3	SDGs啓蒙事業 米津気象予報士の気象とSDGs講演会	一般	多目的ホール
4	SDGs啓蒙事業 映画鑑賞会(フードロス、乳がん検診)、落語独演会	一般	多目的ホール
5	サロン(クラウドファンディングサロン、y2communityサロンほか)	一般	多目的ホール 交流スペース

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 利用者満足度

<p>実施方法等</p>	<p>実施期間:令和4年4月～令和5年3月 実施方法:施設利用者へのアンケート調査 回答数:663名(貸会議室等利用者:433名、コワーキングスペース月額会員:61名 コワーキングスペース1日会員:82名、セミナー等参加者:87名)</p>			
	<p>満足</p>	<p>どちらかといえば満足</p>	<p>どちらかといえば不満</p>	<p>不満</p>
<p>貸会議室等利用者</p>	<p>82.0%</p>	<p>16.4%</p>	<p>0.9%</p>	<p>0.7%</p>
<p>コワーキングスペース月額会員</p>	<p>93.5%</p>	<p>4.9%</p>	<p>1.6%</p>	
<p>コワーキングスペース1日会員</p>	<p>70.7%</p>	<p>23.2%</p>	<p>6.1%</p>	
<p>セミナー等参加者</p>	<p>86.2%</p>	<p>12.6%</p>	<p>1.2%</p>	
<p>施設全般の満足度</p>	<p>82.2%</p>	<p>15.7%</p>	<p>1.7%</p>	<p>0.4%</p>
<p>利用者の主な意見</p>	<p>【事業運営】 ・セミナーは色々な気づきがあった。充実していた。貴重な時間を過ごすことができた。 ・開催頻度は月1度でなく2回でもよいのではないか。</p> <p>【施設利用】 ・綺麗、清潔、低料金、Wi-Fiが良い。スタッフの対応が丁寧で良い。 ・無料駐車場があるのが素敵。 ・無料駐車場、提携駐車場を確保してほしい。 ・多目的ホールに机がほしい。</p> <p>【コワーキングスペース利用】 ・静かで使いやすい。駐車場が無料でありがたい。 ・非会員のゲストと打ち合わせをするため、会議室の当日予約をしたい。 ・スタンディングデスクがほしい。 ・1日会員のために、手荷物保管用のカゴのようなものがほしい。</p>			
<p>利用者の意見への対応</p>	<p>【事業運営】 ・参加者がセミナーに集中できるよう、開催頻度を短期間(月2回)に設定した。</p> <p>【施設利用】 ・駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場を利用してもらうことについて御理解いただくよう、予約受付時に丁寧に説明する対応を徹底している。 ・多目的ホールに机を配備すれば、会議スペースとしての利用増加が見込まれるものの、講演会や軽スポーツの会場として利用したい方が予約できないおそれがあることから、慎重に検討を重ねていくこととする。</p> <p>【コワーキングスペース利用】 ・コワーキングスペースの会員は、会議室の当日予約を受け付けることにした。 ・スタンディングデスクの代用として、備品の展示棚を設置した。 ・1日会員のために、手荷物保管用のバスケットを配備した。</p>			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理 業 務	<p>法定点検やその他施設・設備の維持管理方法のマニュアルを徹底している。</p> <p>大規模災害を想定し、利用者の安全性確保を重視した防災設備の確認と非難訓練を行った。</p> <p>利用者の安心・安全確保のため、職員による巡回を適宜実施している。</p>	<p>法定点検業務等施設の維持管理業務が、マニュアルに基づき適切に実施されている。</p> <p>避難訓練等は、内容を検証した上で、必要に応じてマニュアルの見直し等を行うこと。</p> <p>利用者の安全確保については、引き続き徹底を図ること。</p>
運営業務	<p>開設2年目は、センターの更なる周知に努めた。利用者の満足度は非常に高く、リピートの流れが加速した。</p> <p>コワーキングスペースは、県の番組やテレビ山梨の番組の収録場所として提供するなど、PRに努めた。</p> <p>各セミナーの企画は、参加者の欲求を満たす内容であり、アンケートの満足度は98.8%と非常に高かった。</p> <p>駐車場は、会議室の利用が重なると満車状態となる場合があり、増設や提携駐車場の確保を要望する意見もあるが、満車時の対応について、予約受付時に丁寧に説明するよう徹底することにより、利用者に予め御理解いただくよう努めている。</p>	<p>駐車場不足への対応については、県としても課題として捉えており、センター主催のイベント開催時に山梨県教育会館の駐車場を利用させてもらうなど、改善に努めている。</p>
利用状況	<p>CMでの露出に加え、HPやSNS等での周知が浸透したことにより利用者が増加し、利用者数、稼働率とも目標を達成した。</p>	<p>貸会議室等の稼働率については、令和3年度は29.0%に留まったが、令和4年度は58.3%と大幅に改善し、目標を上回る成果をあげることができた。</p>
収支状況	<p>令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により赤字となったが、事業経営の安定化に努めた結果、令和4年度は493千円余の黒字となった。</p>	<p>事業経営の安定化のため、貸会議室の稼働率向上等に努めた結果、施設利用料収入が令和3年度の1,067千円余に対し、令和4年度は3,828千円余まで改善し、指定管理業務の黒字化に寄与した。</p>
自主事業	<p>SDGsイベントを9回、サロンを25回開催するなど、概ね自主事業計画書のとおりを実施することができた。</p> <p>参加者数の目標は、いずれの回も概ね20人に設定していたが、予定を下回ることもあったため、今後は更なる周知に努めていく。</p>	<p>協賛金を募るなど収支の改善を図ったことにより、黒字化を達成することができた。</p> <p>利用者の増加に繋がる取り組みであるため、継続的な事業の実施に努めてもらいたい。</p>
利用者 満足度	<p>アンケートの結果、「満足」「どちらかと言えば満足」と答えた利用者の割合は、全ての項目(貸会議室等利用者、コワーキングスペース月額会員、コワーキングスペース1日会員、セミナー等参加者)で90%を超え、施設全般の満足度は97.9%となり、高い評価を得ることができた。</p>	<p>地方創生拠点整備交付金の重要業績評価指標(KPI)として掲げている利用者満足度について、目標値を大幅に上回る成果をあげることができた。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設の利用促進業務	<p>施設の利用促進を図るため、年間利用者数を評価指標とし、目標値を12,000人に設定した。</p> <p>令和4年度の利用者数は18,865人となり、目標値を大幅に上回る結果となった。</p>	<p>更なる年間利用者数の増加を図るため、利用者アンケート等を行い、施設サービスの効果を検証する。</p>
利用者による地域課題解決を目的とした事業計画の作成	<p>センターの設立目的である、地域課題の解決及び地域経済の活性化に向けた社会貢献活動、起業等を図るため、利用者による地域課題解決を目的とした事業計画の作成件数を評価指標とし、目標値を12件に設定した。</p> <p>令和4年度は地域課題解決事業支援セミナーの参加者が作成した事業計画が12件あり、目標を達成した。</p>	<p>更なる件数の増加を図るため、地域課題解決事業支援セミナーのほか、地域課題解決に関する相談業務についても引き続き取り組んでいく。</p>
利用者満足度	<p>施設の利用促進を図るため、利用者満足度を評価指標とし、目標値を70.0%に設定した。</p> <p>令和4年度の利用者の満足度は、「満足」「どちらかと言えば満足」と答えた利用者の割合が97.9%となり、目標を大幅に上回る結果となった。</p>	<p>更なる利用者満足度の向上を図るため、利用者の意見を踏まえた施設サービスの向上に取り組んでいく。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

